

# あっぷるかわら版

## 1月号



### あっぷるからの言の葉

## 年頭所感



この文章を書き始める際に、自分自身の1年の振り返りをしようと思い、かわら版では掲載していませんでしたが、昨年書いた年頭所感を読み返しました。2022年の年頭所感では、文末に「本年は、昨年頂いた皆の優しさを返していく一年にしたいと強く思います」と自分なりに力を込めて書いていました。「そんなことを思いながら書いたな」と昨年の気持ちを思い出したと同時に、「全然返せてないやん」との反省も生まれました。不安になり、2021年、一昨年の年頭所感も読み返すと、「今まで以上に広い視野や、情報を手に入れ、考えを深めたい」と書いています。これがまた出来ていない自分がいました。

そんな反省も含め、今年は「自分の発した言葉に責任を持つ」必然的に出てきた思いです。

社会福祉法人ハートランドとしましては、3年目を迎えるコロナ禍において、昨年の夏頃は、徳島県内にも感染者数が大きく増え、緊張感漂いながらの活動でもありましたが、クラスターや法人全体として大きく揺れ動くことなく、個々の感染対策、法人内の感染対策を遂行してこなで、なんとか乗り越えることができました。

その様な状況下の中で、毎日の業務をきちんとこなしながら、弁当の製造、スイーツ製造、販売、ランチ営業などを1年間やり遂げたメンバーの皆は本当に誇りに思います。そして年末には感染対策を行いながら小規模の、「打ち上げ」新成人をお祝いする「成人式」、そして長年あっぷるを利用しているメンバーへの「功労者授与」などを無事に終えることができました。打ち上げ時には「これは1年間頑張ったからこそ楽しい時間やな」「来年はどんな忘年会するぞ」など皆でみんなを労う時間も設けられました。

日々、障がいや様々なハンディーを抱え持つ彼らと接していると、支援者でよくある様に「ここ大丈夫かな」「彼らだけでこのポジションは大丈夫かな」「お客様に怒られないか」と不安を抱えてしまう時があります。しかし、いざ蓋を開けてみると、店内や厨房で躍動する彼らの姿が昨年1年間も当たり前がありました。そのときにいつも支援者として気づかせてくれます、、、支援をする側と支援を受ける側の関係性だと彼らの持っている力を引き出すことはできないこと。支援者側の一方的な支援ではなく、人と人との関係性(役割や責任)な中から彼らの力が生まれてくるものだと、、、やはり、障害をもつ彼らの問題ではなく、支援をする側に大きな問題があるのではないのかと改めて思い、今年はそのことにも触れて考えたいと思います。

来年の年頭所感で同じような冒頭の反省文にならないように、1年間精進したいと思います。

本年も社会福祉法人ハートランド並びに、街の中の喫茶店あっぷるをどうぞ宜しくお願い申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。 社会福祉法人ハートランド 山下 千里

## 5のつく日は 月に一度の55ランチ

街の中の喫茶店あっぷるでは、月に一度、5のつく日は、通常700円の日替わりランチが、550円とお得になります。今月は**1月25日(水)**を予定しています。無くなり次第終了となります。是非お越しください。

街の中の喫茶店あっぷる・あっぷるスイーツ工房  
営業日 水・木・金・土 (休業日 月・火・日)

※ 祝日営業はお知らせします。

営業時間 11:00~15:00

ランチ 11:30~無くなり次第終了

Tel: 088-679-8225 予約可能

社会福祉法人ハートランド  
ホームページQR

